

市の組織と庁舎執務室の配置を一部変更します

◎問い合わせ
本庁行政経営室（☎ 34-2225）

市では、4月から行政組織の一部を再編します。広報おうしゅう2月号でお知らせした「健康子ども部の新設」に続き、今回はその他の組織の新設・廃止・変更と、庁舎執務室の配置などをお知らせします。

【新設する部署】

■総務企画部都市プロモーション課（本庁4階）

市の魅力を効果的に内外に発信し、奥州ファンの獲得や交流人口の増加を目指す都市プロモーションの取り組みを強化します。ふるさと納税、移住・定住促進、広聴広報事務などを担当します。

■総務企画部政策企画課公共交通対策室（本庁4階）

各種まちづくり施策との総合的な調整を図りながら、本年度策定した第3次市バス交通計画に基づく、地区内交通導入の具体化などの公共交通対策に取り組みます。

■市民環境部市民課マイナンバーカード推進室（本庁1階）

マイナポイントによる消費活性化策や健康保険証利用などが進むマイナンバーカードについて、多くの市民が利活用するよう交付を推進します。

【廃止する部署】

■総務企画部元気戦略室

これまで市のさまざまな特定課題を所管していた元気戦略室を廃止し、その業務を関連性の強い部署に移管することで、効率的な行政運営を図ります。

※「ふるさと納税」「移住・定住促進」⇒都市プロモーション課、「公共交通対策」⇒公共交通対策室、「空き家バンク」⇒空家対策室、「子どもの権利」⇒こども家庭課、カヌージャパンカップの開催など「カヌー振興」⇒生涯学習スポーツ課

■上下水道部経営課下水道法適化準備室

公共下水道事業と農業集落排水事業に地方公営企業法を適用する準備のため設置していましたが、4月からの公営企業会計移行に伴い廃止します。

【変更する部署】

■財務部行政経営室（本庁3階）

財政部門、市有財産管理部門との連携を強化するため、総務企画部から財務部に移管します。「行政経営改革プラン」「財政計画」「公共施設などの総合的管理の確立」と連動することで、財政健全化に向けた取り組みの進捗管理の徹底を図ります。

■福祉部地域医療介護推進室（本庁2階）

「地域包括ケア推進室」と「地域医療推進室」を統合し、在宅医療・介護の連携と地域医療の推進を図ります。

●市役所本庁(水沢総合支所)執務室の配置

階	部署	※赤字が変更部署
6階	議会事務局	
5階	商工観光部	商業観光課、企業振興課（企業支援室）
5階	農林部	農政課、農地林務課（農村保全推進室）、 食農連携推進室
	水沢総合支所事務局	（都市整備担当）
	農業委員会事務局	監査委員事務局
4階	総務企画部	政策企画課（人口プロジェクト推進室、 公共交通対策室 ）、総務課（情報政策室）、 都市プロモーション課 、I L C推進室
	水沢総合支所事務局	（協働まちづくり担当）
	選挙管理委員会事務局	
3階	財務部	財政課、 財産運用課（※） 、納税課、税務課、 行政経営室 、競馬対策室
2階	市民環境部	生活環境課（空家対策室）、危機管理課
2階	福祉部	福祉課、長寿社会課、 地域医療介護推進室 、地域包括支援センター
	健康子ども部	こども家庭課、健康増進課、 保育こども園課 、 子育て世代包括支援センター
1階	市民環境部	市民課（総合相談室、 マイナンバーカード推進室 ）、会計課

※財産運用課の販売推進係は1階から3階へ移転

●組織再編が伴う部署のダイヤルイン（直通電話）

部	課室	係等	電話
	政策企画課	公共交通対策室	34-2383
総務企画部	都市プロモーション課	広聴広報係	34-2126
		ふるさと交流係	34-2116
財務部	行政経営室		34-2225
市民環境部	市民課	マイナンバーカード推進室	34-2223
	福祉課	障がい者支援係	34-2325
		障がいサービス給付係	34-2172
福祉部	地域医療介護推進室	地域包括ケア担当	34-2906
		地域医療担当	34-2908
		予防接種係	34-2905
	健康増進課	親子みらい係・子育て世代包括支援センター（プチベベ）	34-2171
健康子ども部	保育こども園課	幼保支援係	34-1634
		施設再編整備係	34-1635
		経営係	34-1516
上下水道部	経営課	会計係	34-1517
		管理係	34-1518

※全ての部署の番号は市ホームページをご覧ください

全国ランニング大会 100 撰に2年連続選出

2020 いわて奥州きらめきマラソン

5,900 人を超えるランナーが集結！

第4回となる今回のきらめきマラソンに、全国46都道府県から5,900人を超える申し込みをいただきました。現在、このランナーをサポートする大会運営ボランティアが不足しています。大会史上最高のおもてなしを届けるため、皆さんの力をお貸しください。

■問い合わせ＝いわて奥州きらめきマラソン実行委員会事務局（江刺総合支所内・☎ 34-2498）

あと250人！大会運営ボランティア募集中

- 募集期間 3月31日☎まで
- 対象 2020年度時点で中学生以上の個人または団体
- 活動内容 給水所での活動、参加賞の配布、会場サービスなど
- 活動日時 5月17日☎午前7時～午後4時（係によって時間が異なります）
- 応募方法 大会ホームページからダウンロードした申込書に必要事項を記入し、メール、ファクス、郵送のいずれかで提出
- その他
 - ・市特産品をモチーフにした記念オリジナルTシャツをプレゼント
 - ・5月上旬に事前説明会を開催します（詳細は後日お知らせ）
 - ・大会当日は、集合場所に各自でお集まりください

いわて奥州きらめきマラソン第4回大会は5月17日☎開催です
最新情報はこちらから ⇒ 大会HPアドレス <https://oshukirameki.jp> [きらめきマラソン](#) [検索](#)

奥州市生母地区・一関市舞川地区・平泉町長島地区
東稲山麓地域の「世界農業遺産」「日本農業遺産」の認定に向けて Vol.12
東稲山麓地域の世界農業遺産・日本農業遺産認定に向けた取り組みや地域の活動などを紹介します。
■問い合わせ＝本庁農地林務課農村保全推進室（☎ 34-1764）

シンポジウムを開催しました

2月15日、平泉ホテル武蔵坊で「東稲山麓地域世界農業遺産シンポジウム」を開催しました。認定に向けた取り組みを紹介し、理解を深めることが目的で、110人に参加いただきました。

講演では、平成28年に世界農業遺産に認定されている宮城県大崎地域から、認定までの取り組みと認定後の地域保全活動を紹介。認定をきっかけに、地域の人たちが地域の価値を再発見することで、地域が活性化する一方、屋敷林の維持など課題があるといった、当地域でも今後の参考になる内容でした。発表では、県立大学による現地調査を通じた東稲山麓地域の特

徴と、東稲山麓地域3市町物産販売促進委員会の取り組みについて説明がありました。

シンポジウム終了後は、同会場で3市町の4組織（団体）による特産品の販売が行われ、完売になった商品が出るなど大盛況に終わりました。

協議会では、今後も関係者・団体と協議を重ね、さまざまな意見を取り入れながら、認定申請書がより充実した内容となるよう取り組んでいきます。

